

刈谷市ため池ハザードマップ 草野池

避難所

災害の規模に応じて、安全性を確認できた場合に開設します。

- ① 富士松北小学校
- ② 北部市民センター

避難可能施設

災害の規模が大きい場合などに各地区の自主防災会が開設します。

- ① 西境市民館
- ② 東境市民館

想定される浸水深

- 0.2m未満
- 0.2～0.5m未満
- 0.5～1.0m未満
- 1.0～2.0m未満
- 2.0～3.0m未満
- 3.0～5.0m未満
- 5.0m以上

【浸水想定区域】

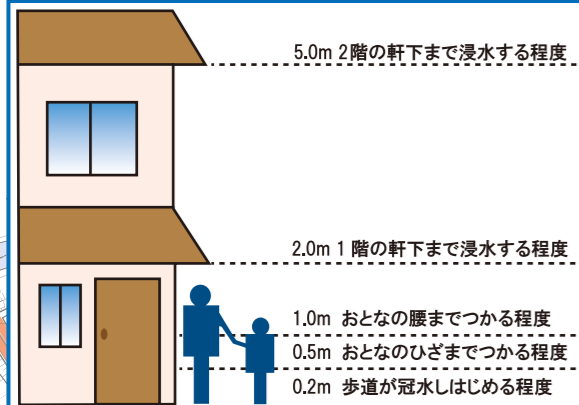
このハザードマップは、大雨や地震により異常な状態におかれたため池の堤体が決壊した場合を想定し、浸水する可能性がある区域を記載しています。

この地図の浸水区域は、満水の水が溜まっている、ため池の堤体が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。

浸水想定区域を把握し、ため池の異常を発見した場合や避難勧告等が出た場合など、ため池による災害のおそれがあるとわかった場合に、速やかに避難してください。

なお、浸水想定区域は、実際の浸水区域と異なる場合がありますので、注意してください。

【浸水深の目安】



【非常時緊急連絡先】

救助等⇒消防署への通報 119
 災害の通報、自主避難する際は⇒刈谷市災害対策本部 (0566) 62-1210

【ため池管理に関する連絡先】

刈谷市農政課 (0566) 62-1020

【決壊の種類】

